

河川整備基金助成事業

水辺の体験教室開催と人材の育成及び スタッフの若返り対策

報告書

助成番号：2022- 6113-003

笹尾川水辺の楽校運営協議会

会長 松尾 一四

2022 年度

1. 事業概要

1.1 事業の概要

福岡県遠賀川水系笹尾川に笹尾川水辺の楽校が整備されたことを契機に、水辺の楽校を活用するイベントとして、笹尾川水辺の楽校周辺の小学生を対象にカヌー、水生生物調査などの水辺体験教室（夏秋）、水質調査等を実施する。これらの活動は、周辺地域の自治会関係者が主体として行い、カヌー指導者安全講習会を実施するなど、周辺の住民だけで、川の体験を指導できる大人たちを育てて実施する目的でスタートしたものである。

近年においては、国土交通省遠賀川河川事務所、北九州市水道局水質試験所、北九州市立大学、小学校、市民センター等協力を得て、地域だけでは出来ないような水質調査や水辺の調査等（いきいき子供講座、みずしるべ）も行っており、更に、サケの放流大会やごみの分別調査等、遠賀川流域の活動団体と連携し、水辺の楽校での活動の幅が広がってきている。

また、他に中学生対象事業としては、地元香月中学校美術部の協力を得て、隣接する芝谷橋橋脚に壁画を制作、また、地元くすばし少年消防クラブの隊員を対象に水辺の活動の協力を得ると同時に、水難・水防災の勉強会を実施す等、水辺の活動の応援参加を戴く。また、地元幼稚園児対象にサケの稚魚の放流大会、地元住民を対象に水辺の賑わい創設として、ナイトリバーを実施している。この事業は、遠賀川流域の連携活動の核となりつつある。

特に、河川協力団体の一員として、遠賀川流域連携の事業に積極的に参加し、活動を行っている。その他にも、河川敷の清掃、草刈りを行い、水辺環境の管理を行う。

1.2 活動の目的

笹尾川は、地域の重要な舟運水路の一部であったが、鉄道などの交通網の発達によって、その存在が忘れられていた。河川は、子どもには危険な場所と認識が強く、親水空間としてほとんど活用されていなかった。また、笹尾川は長い歴史を持つと共に北九州市の貴重な水道水源となっており、その水源である水環境を保全するためには、周辺住民の川への関心を高め、水環境への意識を持ち、一人一人がゴミを捨てない、水を大切にす等の行動していくことが求められている。

そこで、自然環境溢れる環境学習体験の場として、子ども達に水辺で遊ぶ機会を提供し川への関心を高めるとともに、子ども達に教える機会を設けることで、教える側もあらためて、川や水環境への関心を高め、川を自分たちの手ではぐくみ、守ろうという心を育てていくため、河川を通じた地域連携である「水辺の楽校」の体験教室や、くすばし少年消防クラブとの協働事業やナイトリバーの実行委員会への地元の若手の参加を機に、水辺の楽校の指導者育成や若返りを行っている。

1.3 事業団体の概要

- | | |
|---------|-----------------------------|
| 平成14年1月 | 国土交通省「水辺の楽校プロジェクト」に登録 |
| 平成14年 | 笹尾川水辺の楽校推進協議会を設立し、基本計画を策定 |
| 平成15年 | 施設整備着工に伴って、笹尾川水辺の楽校運営協議会に改称 |
| 平成16年7月 | 「笹尾川水辺の楽校」開校式を開催 |

平成27年3月 「笹尾川水辺の楽校」10周年を迎え、現在に至る。

なお、北九州市八幡西自治区会連合会の役員、くすばし少年消防クラブ、周辺小中学校の職員及びそのPTA等の関係者で会員を構成し、国土交通省遠賀川河川事務所、北九州市もオブザーバーとして参加している。

昨年に引き続きコロナ感染防止の立場から、通常総会を中止し書面表決にて承認を受け、令和4年度の活動をスタートした。

2. 活動内容

2.1 書面表決の結果

表決の結果を図-1に示す

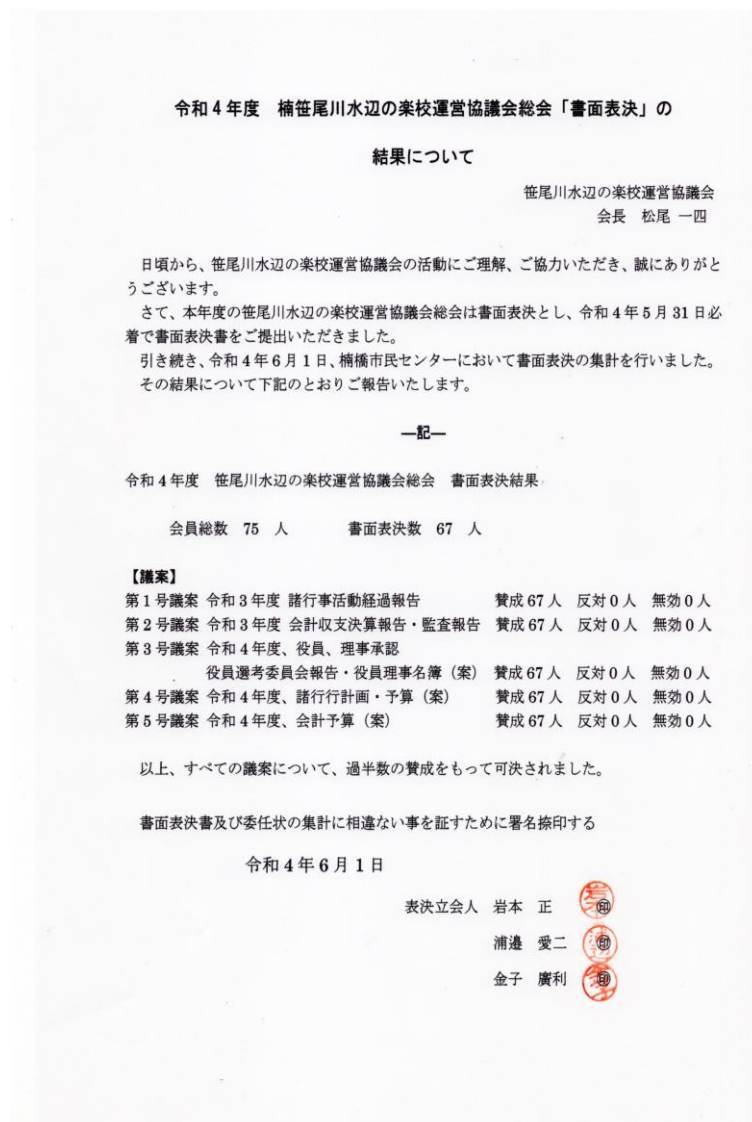


図-1 書面表決結果

2.2 年間活動概要

年間活動表を表-1 に示す。

番号	日付	行事名	参加者					備考	
			スタッフ	子ども	大人	行政	合計		
1	4月6日	第1回3役会議	3				3	河川財団・他	
2	4月15日	河川財団報告書発行							
3	4月15日	北部河川利用協会発表資料提出							
4	4月15日	遠賀川河川事務所 赴任挨拶	6			6	12	中村総業	
5	4月20日	水質試験所令和4年度申請							
6	4月20日	4月ゴミの分別収集	2				2		
7	4月22日	北部河川利用協会発表(リモート)	6				6	楠橋地域交流センター	
8	5月6日	流木撤去(川本建設)							
9	5月17日	ゴミの分別調査	1				1		
10	5月18日	浸漬竹炭の働き込み	2				2		
11	5月23日	除草作業					0		
12	5月27日	パンフレット打合せ	3				3		
13	5月27日	かわとも4号配布	1				1		
14	6月4日	リーダーサミット	17	4			21		
15	6月5日	ゴミの分別調査	2				2		
16	6月5日	全国一斉水質試験	2				2		
17	6月8日	三役会議	3				3		
18	6月9日	橋脚壁画	中学校西先生との打合せ	3	2			5	
	7月1日		高圧洗浄、ケレン	2				2	
	7月5日		しごき	5				5	
	7月17日		エマルジョン処理	3		2		5	
	7月25日		壁画初日 下書き	6	10	1		17	
	7月26日		2日目 国土交通省	6	10	1	8	25	
	7月27日		3日目 nhk取材	7	10	2	3	22	
	7月28日		4日目 八幡西区役所	7	11	2	5	25	
	7月29日		5日目	6	10	1		17	
	8月1日		6日目	6	10	1		17	
	9月3日		仕上げ	1	4	1		6	
			52	67	11	16	146		
19	7月21日	ナイトリバー	第1回実行委員会	9				9	
	9月15日		第2回実行委員会	10		2		12	
	9月29日		第3回実行委員会	10		7	5	22	
	10月13日		第4回実行委員会	12		7		19	
	10月19日		第5回実行委員会	12		7		19	
					53		23	5	81
20	7月1日	事務局会議	27			10	37		
21	7月1日	ゴミの分別調査	6				6		
22	7月17日	草刈り	23				23		
23	7月24日	笹尾川サマーフェスタ	27	32	40		99		
24	7月30日	生き生き子ども講座(寺子屋)	12	21	35	9	77		
25	8月20日	夏休みだ水辺で遊ぼう!	27	46	60	8	141	少年消防クラブ	
26	8月24日	遠賀川河川協力団体連絡会	4				4		
27	9月8日	ふくおかみずもり自慢第1回実行委員会	1				1		
28	9月20日	ゴミの分別調査	7		2		9		
29	10月2日	壁画除幕式&笹尾川水辺で遊ぼう!	25	35	50	15	125	少年消防クラブ	
30	10月29日	ナイトリバー	35				1,085		
31	11月11日	令和4年度瀬戸内海の環境保全に関する衛生団体合同研修会	4			3	7		
32	11月26日	視察研修旅行(東峰村災害伝承館、筑後川発見館くるめウス)	12	11	1		24		
33	12月4日	第19回ふくおか水もり自慢in北九州	6	3	3		12		
34	1月17日	流域水防災勉強会(南部自治連合会)	4	20		4	28		
35	1月26日	竹炭盛替え作業・ホタル幼虫放流大会	10		4	2	16		
36	1月31日	河川協力団体講習会	8				8		
37	3月9日	サケの放流大会(予定)	20	200	30	49	299	(内消防;37)	
38									
合 計			464	439	282	132	2,367		

2.3 笹尾川水辺の楽校パンフレットの製作

水辺の楽校の紹介リーフレットを編集・発行(編集；吉井博幸氏)。

パンフレット A-3(A=5 仕上がり、Z 折加工) は、用紙、活動目的・沿革、周辺マップ、活動内容の構成で製作



図-2.3-1 パンフレット表紙

笹尾川水辺の楽校運営協議会は、

- ①地域の子どもや住民の親水活動の拠点整備
- ②各イベントを通して、河川の大切さ、河川環境を守るとうとする啓発活動
- ③若手主体の新しい取り組みと人材育成を目指しています。

沿革

2001-11	水辺の楽校登録申請
2002- 1	水辺の楽校登録
2003-10	水辺の楽校環境整備工事着工
2004- 3	〃 〃 工事完成
7	笹尾川水辺の楽校開校式
10	住民との協働による水質試験開始
2006- 9	第1回親子手作りのカヌー教室開催
2007- 8	第2回親子手作りのカヌー教室開催
2011- 4	河川財団助成開始
2013- 6	環境学習みずるべ(香月小学校)開始
2014- 4	河川協力団体登録
12	サケ飼育開始
2015- 3	サケの放流大会開始
11	第16回九州「川」のワークショップin遠賀川
2016- 7	生き生き子ども講座開始
8	芝谷橋脚壁画開始(香月中学校美術部)
2018- 4	TOTO水環境基金認可
7	生き生き子ども講座みずるべ開始
2019- 6	遠賀川カヌー乗り場テイクアウト
10	第1回ナイトリバー開催
2022- 2	河川財団「優秀活動賞」受賞

河川基金

図-2.3-1 パンフレット目的・沿革

遠賀川水源地ポンプ室は遠賀川の河口から約11キロにある九州製鉄所八幡地区の排水施設です。官営八幡製鉄所第一中継排水機場に付く工業用水不足を補つため1910年より中継市で操業を開始。耐対練炭の典型的なレンガ造りで、2015年に「明治日本の産業革命遺産」の機械遺産のひとつとして世界遺産に登録されました。

遠賀川右岸の下流域、菅原川流域の治水を一手に担っているのが、笹尾川排水機場です。この排水機場は、昭和56年8月の大洪水の対策事業として整備され、昭和60年6月に完成しました。ポンプが2台設置されており、排水能力は毎秒20m³。

菅六塚は、鶴巻村の人びとが伊藤菅六の墓をたたえて建立しました。18世紀はじめ、遠賀川の氾濫が頻りにあり、米は3年に一度くらい収穫できるのがやっとでした。鶴巻村の住人だった菅六は、堤防工事や農地の整備に私財を投じて、農業の発展につくしました。

周辺マップ

2021年8月14日、大雨で冠水した笹尾川水辺の楽校

経川は元和7年(1621年)黒田長政の惣により開工し、文化元年(1804年)完成しました。この経川は、遠賀川より再発の湧出から総延長に達する約12kmの湧流です。2019年に文化庁から「歴史の道 100選」に選定されました。発達の遺跡は、1971年に北九州市指定有形文化財第1号として登録されました。

図-2.3-3 パンフレット周辺マップ



図-2.3-4 パンフレット活動内容

2.4 遠賀川流域リーダーサミット

- (1) 日時 6月4日 9時～
- (2) 場所 中間市ハーモニーホール
- (3) 内容

令和3年度の事業であったが、コロナの関係で年度を超えて、開始された。当会からは、生き生き子ども講座から「みずしるべ」を発表。

また、パネルディスカッションには、浦濱事務局長が登壇。

【参加者；大人；17名、子ども；4名 合計；21名】



写真-2.4-1「みずしるべ」発表



写真-2.4-2パネルディスカッション浦濱事務局長

2.5 事務局会議

- (1) 日時 7月1日 10時～
- (2) 場所 楠橋地域交流センター
- (3) 内容

コロナ禍により総会は書面表決を実施したため、コロナ感染の落ち着きをみて、事務局会議を実施し、情報の共有を図った。

この会には、日ごろ指導を戴いている、遠賀川河川事務所河川環境課、中間出張所、北九州市水質試験所の担当者の出席を戴いた。【参加者；37名】



写真-2.5-1 事務局会議

2.6 ゴミの分別調査

- (1) 日時 7月1日 13時～14時
- (2) 場所 笹尾川水辺の楽校
- (3) 内容

NPO 法人遠賀川流域住民の会と共催事業で、ごみの分別調査を実施した。

【参加者；6名】



写真-2.6-1 ミーティング



写真-2.6-2 採取ゴミの分別

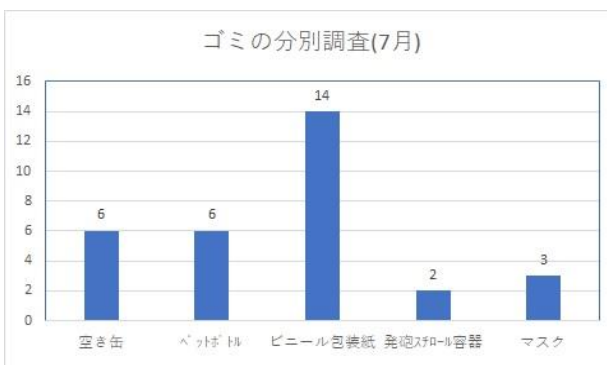


写真-2.5-3 グラフ



写真-2.5-4 マイクロプラスチック調査

2.7 草刈り(会場整備)

- (1) 日時 7月17日 8時～12時
- (2) 場所 笹尾川水辺の楽校
- (3) 内容

夏のイベント開催に先立ち、会場および河川敷の除草作業を実施した。

【参加者；23名】



写真-2.7-1 ミーティング



写真-2.7-2 除草前



写真-2.7-3 草刈り



写真-2.7-4 草刈り終了

2.8 笹尾川サマーフェスタ

- (1) 日時 7月24日 8時～13時
- (2) 場所 水辺の楽校
- (3) 内容 【参加者；大人；67名、子ども；32名 合計；99名】

子ども食堂くすくす主催事業との共催。

親子カヌー体験、川遊び安全のポイント、子ども縁日、カレー大会を実施。



写真-2.8-1 ミーティング



写真-2.8-2 開会式



写真-2.8-3 親子カヌー体験



写真-2.8-4 子ども縁日

2.9 いきいき子ども講座（みずしるべ）

(1) 日時 7月31日 8時～

(2) 場所 水辺の楽校

(3) 内容 【参加者；大人；61名、子ども；21名 合計；82名】

楠橋市民センター「いきいき子ども講座」主催事業で北九州市水質試験所、遠賀川河川事務所の協力の下、「みずしるべ」実施。



写真-2.9-1 2軸ゆたかな生き物



写真-2.9-2 3軸水のきれいさ



写真-2.9-3 4軸快適なみずべ



写真-2.9-4 5軸地域とのつながり

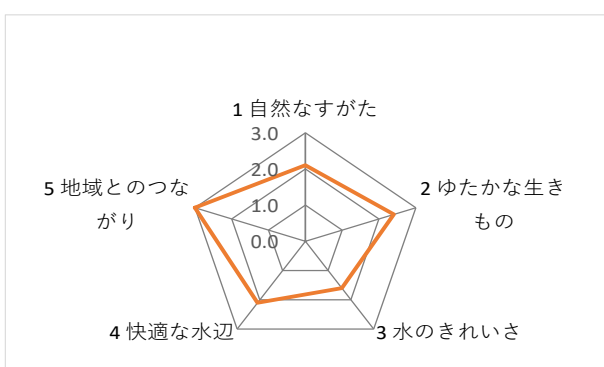


写真-2.9-5 測定結果-1

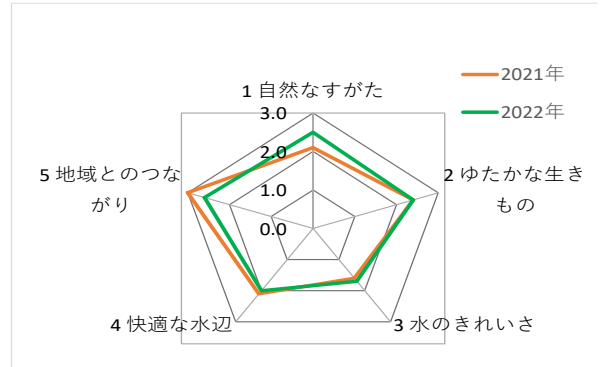


写真-2.9-6 測定結果-2

2.10 橋脚壁画制作

(1) 日時 7月1日～9月3日 延べ10日

(2) 場所 水辺の楽校

(3) 内容

香月中学校美術部の協力を得て、イベント会場として利用している芝谷橋の橋脚に壁画を制作。今年度で7作目。

【壁画テーマ；藤まつり】

- | | |
|-----------------------------|------------------|
| ① 7月1日 ケレン、高圧洗浄、 | ②7月5日 シゴキ |
| ③ 7月17日 エマルジョン処理 | ④7月25日 壁画初日 下書き |
| ⑤ 7月26日 着採 遠賀川河川事務所視察 | ⑥7月27日 NHK テレビ取材 |
| ⑦ 7月28日 八幡西区役所視察 | ⑧7月29日 5日目 |
| ⑧ 8月1日 6日目 仕上げ | ⑩9月3日 手直し |
| ⑪ 10月2日 除幕式 読売新聞、Jcom テレビ取材 | |

【参加者；大人；79名、子ども；67名 合計；148名】



写真-2.10-1 下地処理、ケレン

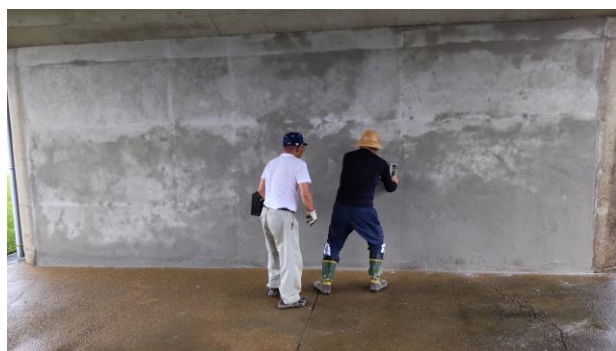


写真-2.10-3 シゴキ



写真-2.10-4 下地処理シーラー処理



写真-2.10-5 エマルジョン処理



写真-2.10-6 初日下書き



写真-2.9-7 3日目NHK取材



写真-2.10-8 10月2日 吹奏楽部



写真-2.10-10 10月2日 読売新聞記事



写真-2.10-9 10月2日 除幕式

2.11 夏休みだ水辺で遊ぼう！

- (1) 日時 8月20日 8:00~13:00
- (2) 場所 水辺の楽校
- (3) 内容

北九州市水質試験所、遠賀川河川事務所の協力を得て、八幡西区南部6の小学校に案内し、水質試験、水生生物調査、カヌー体験を実施した。

【参加者；大人:95名、子ども；46名 合計；141名】



令和4年8月21日(日)

9:00(受付開始)~12:30

八幡西区楠橋芝谷橋下 笹尾川水辺の楽校(駐車場あり)

<p>参加対象:小学3~6年生 募集人数:50名(申込先着順) 参加費用:保険代100円(当日受付) 準備品等:タオル、着替え、水筒(飲み物) ・小学3年生以上は単独で不参加です。 ・雨天等により中止の場合は前日17時までにお電話等で連絡します。</p>	<p>笹尾川水辺の楽校は 公益財団法人河川財団、 公益財団法人タカミヤ・ マリバー環境保護財団、 から助成を受けています。 河川基金</p>
---	---

主催 笹尾川水辺の楽校運営協議会
共催 北九州市上下水道局

【申込〆切】令和4年8月9日(火)[定員に到達次第募集は終了します]
【お申込・お問い合わせ先】北九州市上下水道局水質試験所

① 応募フォーム(左の二次元コードからアクセスください)
② TEL 093-641-5948(8:30~17:15)
③ FAX 093-641-5998(裏面をご利用ください)
※案内状は応募フォームからの申込者へはメールで送信、TEL/FAX申込者へは郵送します。

写真-2.11-1 パンフレット(水質試験所制作)



写真-2.11-2 ミーティング



写真-2.11-3 開会式



写真-2.11-4 水生生物調査



写真-2.11-5 カヌー体験

2.12 ゴミの分別調査

- (1) 日時 9月20日 10時~12時
- (2) 場所 水辺の楽校
- (3) 内容 NPO 法人遠賀川流域住民の会との協働作業で、プラスチックごみの分別調査を行った。【参加者;9名】



写真-2.12-1 スタッフ



写真-2.12-2 ゴミの分別



写真-2.12-3 ゴミの分別-2



写真-2.12-4 マイクロプラスチック採取

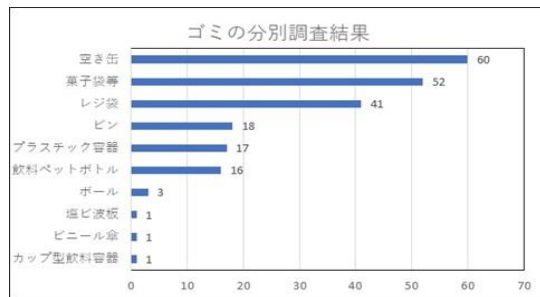


写真-2.12-5 グラフ



写真-2.12-6 1mm 水師

2.13 笹尾川水辺の楽校で遊ぼう！

(1) 日時 10月20日 8時～13時

(2) 場所 水辺の楽校

(3) 内容 北九州市水質試験所、遠賀川河川事務所の協力を得て、八幡西区南部6の小学校に案内し、水質試験、水生生物調査、カヌー体験を実施した。

【参加者；大人；95名、子ども；35名 合計；125名】



笹尾川水辺の楽校で遊ぼう

カヌーに乗って、川のいきものに触れて、実験してあそぼう

令和4年10月2日(日曜日)
9:00(受付開始)～12:30
八幡西区楠橋芝谷橋下 笹尾川水辺の楽校(駐車場あり)
同時開催：橋脚壁面除幕式

参加対象：小学3～6年生
募集人数：50名(申込先着順)
参加費用：保険代100円(当日受付)
準備品等：タオル、着替え、水筒(飲み物)

・単独でのカヌー乗船となります。
・二人乗りカヌー、大型ゴムボートは使用しません。
・雨天等により中止の場合は当日17時までにお電話で連絡いたします。

【申込】 開始：令和4年9月14日10:00～
締切：電話、Fax：令和4年9月22日17:00
応募フォーム：令和4年9月25日(定員に到達次第募集は終了します)
【お申込・お問い合わせ先】北九州市上下水道局水質試験所
① 応募フォーム(北九州市ネット窓口)(左の二次元コードからアクセスできます)
② TEL 093-641-5948
③ FAX 093-641-5998(裏面をご利用ください)
※案内状はメール又は郵送でお送りします。

主催：笹尾川水辺の楽校運営協議会 共催：北九州市上下水道局
後援：国土交通省九州地方整備局遠賀川河川事務所、NPO法人香月・千代スポーツクラブ
笹尾川水辺の楽校は(公財)河川財団、(公財)タカミヤ・マリバー環境保護財団から助成を受けています。

写真-2.13-1 パンフレット(水質試験所制作)



2.14 ナイトリバー

(1) 日時 10月29日 18時～20時

(2) 場所 水辺の楽校

(3) 内容 なかま川づきあい交流会の 5 団体による共催事業として、「ナイトリバー2022in なかま川づきあい交流会」【笹尾川会場】を開催した。

開催に当たっては、7 月 21 日に実行委員会を立ち上げ、開催まで 5 回の実行委員会を経て、開催にこぎつけた。

また、今回から、会場設営や当日の準備、ドローン撮影、車の誘導等、地元企業 2 社の全面的な協力を頂いた。【参加者；実行委員会 延べ81名 当日 1,085名】



写真-2.14-2 第4回実行委員会

牛乳パックキャンドル出品者リスト		
幼・保育園	市民センター、クラブ等	小、中学校
深坂保育園	楠橋児童館	香月小学校
聖愛保育園	楠橋地域交流センター	楠橋小学校
楠橋幼稚園	水墨画 楠橋教室	千代小学校
菜の花子どもの家	水墨画 楠北教室	香月中学校
楠橋保育所	ほたる館 切り絵教室	
あかね幼稚園	楠橋市民センター	
うさぎ保育所	ひまわりの会	地元企業
池田保育園	デイサービスあんしん館	福山総合建設㈱
	子ども食堂くすくす	川本建設工業㈱
	ゆかいな仲間	
	楠北1町内 杉山さん	

写真-2.14-3 牛乳パック出品者



写真-2.14-1 ポスター(吉井氏制作)



写真-2.14-4 前日準備-2



写真-2.14-5 前日準備-2



写真-2.14-6 当日準備-1



写真-2.14-7 点灯式



写真-2.14-8 テーマ「出会い」



写真-2.14-9 ナイトリバーズ



写真-2.14-10 縁日



写真-2.14-11 イルミネーション



写真-2.14-12 会場風景



写真-2.14-13 ドローン空撮



写真-2.14-34 フィナーレ「遠賀川合唱」

2.15 被災地研修旅行

(1) 日時 11月26日 8時～17時

(2) 場所 東峰村災害伝承館

(3) 内容 【参加者；大人13名 子ども11名 合計24名】

水防災の研修を目的に、

- ① 東峰村災害伝承館を訪問し、「平成29年7月九州北部豪雨」の実態、普及状況、今後の対策等について、
- ② 筑後川防災施設くるめウスを訪問し、同施設の見学と特別展示会の「昭和28年筑後川大水害の実態について」研修を行った。



写真-2.15-1 東峰村災害伝承館



写真-2.15-2 東峰村白井、阿波氏



写真-2.15-3 説明-1



写真-2.15-4 伝承館前で



写真-2.15-5 写真展-1



写真-2.15-8 くるめウスの前で

2.16 第19回ふくおかみずもり自慢 in 北九州

- (1) 日時 12月4日 9時～17時
- (2) 場所 黒崎ひびしんホール
- (3) 内容 ナイトリバー実行委員会の活動内容について」と題して、実行委員会の若手女性軍4名が発表。【参加者；大人7名 子ども3名 合計10名】



写真-2.16-1 発表

2.17 流域水防災勉強会(南部自治連合会)

- (1) 日時 1月17日 18時40分～19時分
- (2) 場所 香月市民センター 多目的ホール
- (3) 内容

黒川・笹尾川流域の自治区会20団体が所属する「八幡西区南部自治連合会」に出向き、防災情報課から、「水害に備えて」と題して、流域治水の講演をいただいた。特に、水辺の楽校が取り組んでいる【黒川・笹尾川流域水防災ポータルセンター】の核になる自治区会との交流の一步とした。【参加者；大人27名 合計27名】



写真-2.17-1

2.18 河川協力団体講習会(リモート講習会)

- (1) 日時 1月31日 13時30分～16時
- (2) 場所 楠橋地域交流センター
- (3) 内容

九州河川協力団主催リモート講習会に参加した。

内容は、流域治水に特化したテーマで、九州地方整備局今井課長補佐と熊本大学石田准教授の講演があった。

【参加者；大人8名 合計8名】



写真-2.18-1 講習会リモート

2.19 竹炭浄化試験盛替え&貝類の棲息調査

- (1) 日時 2月2日 9時00分～11時00分
- (2) 場所 笹尾川水辺の楽校
- (3) 内容

令和4年3月11日に浸漬した竹炭の盛替えを行い、竹炭籠の中の貝類の棲息調査を行った。【参加者；大人16名 合計16名】



写真-2.19-5 盛替え後の竹炭

2.20 ホタルの幼虫の放流大会

- (1) 日時 2月2日 11時00分～11時30分
- (2) 場所 笹尾川水辺の楽校 クリーク
- (3) 内容

竹炭の盛替え後、昨年5月26日黒川で親ボタルを採取し、姉妹団体香月黒川ほたる館でホタルの産卵、ふ化、幼虫の飼育をしていただいて、

本日、約180匹の幼虫を放流した。

【参加者；大人16名 合計16名】



写真-2.20-1 ホタル幼虫の放流

2.21 サケの放流大会

- (1) 日時 3月9日 10時00分～11時30分
- (2) 場所 笹尾川水辺の楽校
- (3) 内容

水辺の楽校開校10周年記念事業として、近隣の幼・保育園の未就学児対象事業として発足した事業です。新型コロナ感染対策で4年振りの開催です

今回の「サケの放流大会」は、笹尾川楽校の紹介と併せて、「北九州市消防音楽隊」の演舞を楽しんでいただく機会を提供する。

また、遠賀川は、サケの遡上の南限の川であり、「遠賀川源流サケの会」の協力により、源流で飼育された稚魚約3,000尾を放流し、4年後の遡上を楽しみに放流を実施しています。

【参加者；子ども；200名 大人99名 合計299名】

写真-2.21-1 パンフレット



写真-2.21-2 消防音楽隊

サケの稚魚3000匹
園児たちが放流
八幡西区の笹尾川
サケが遡上する川の環
境を守ろうと、園児たち
による稚魚の放流が9日、八
幡西区楠橋の笹尾川であ
った写真。
嘉麻市の住民団体「遠賀
川源流サケの会」が卵をふ
化し、遠賀川流域で呼びか
けている稚魚放流の一環。
支流の笹尾川では地元の親
水団体「笹尾川水辺の楽校
運営協議会」が2015年
から園児を招くなどして協
力している。

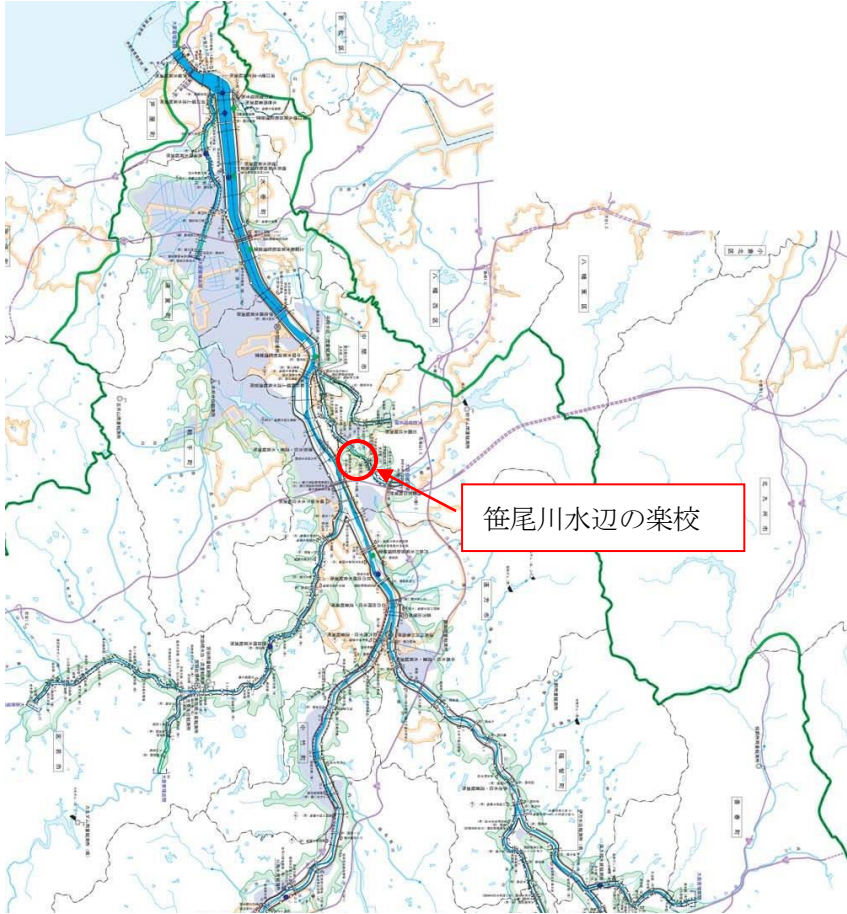


この日は近くの幼稚園、
保育園などから約200人
の園児が参加。体長5センチ
ほどの稚魚約3千匹を、バケ
ツから数匹ずつ水辺に流し
て手を振った。稚魚はオホ
ーリック海などで育った後、
4年後に遠賀川に戻って
るといふ。運営協議会の松
尾一四会長は「その頃には
この子たちも小学生。放流
をきっかけに河川環境への
関心を持ってもらえたら」と話した。

(山本教文)



写真-2-21-3 西日本新聞

以上

助成番号	助成事業名	所属・助成事業者氏名		
2022-6113-003	水辺の体験教室開催と人材の育成及びスタッフの若返り対策	笹尾川水辺の楽校運営協議会 会長 松尾 一四		
助成事業の主な実施箇所	主な実施箇所 遠賀川笹尾川 1k700 付近（北九州市八幡西区楠橋）			
				
河川基金ロゴ等表示状況写真	<p style="text-align: center;">遠景</p>	<p style="text-align: center;">近景</p>		
				
延べ参加人数	一般	1,903 名	スタッフ・事務局	464 名
マスコミ等の反響	橋脚壁画；NHK,JCOM,読売新聞 サケの放流大会；TNC,KBC,西日本新聞			